

**BOTTOM
UP**

「賃金」「生活の質」 の底上げを!

2017
春闘

2017春闘の課題

- 1 賃金の改善
- 2 地方財政の確立
- 3 よりよい地域医療・福祉にむけた春闘の取り組み
- 4 格差是正と公正なワークルールを確立する取り組み
- 5 人員の確保および雇用と年金の接続
- 6 公共サービス基本条例、公契約条例制定の取り組み
- 7 ワーク・ライフ・バランスの実現と男女平等の推進
- 8 公共交通労働者の労働条件の確立
- 9 公営競技労働者の労働条件の確立

**高率批准で
ストライキ体制の確立を!**
要求実現にむけて一人ひとりの
たたかう意志を示そう!

自治労は春闘期に政府・自治体および雇用主に対し要求書を提出し、1年の賃金・労働条件闘争をスタートさせます。たたかひの節々にはストライキを含む産別統一闘争を配置していきます。

この批准投票は、年間を通じて一波につき2時間を上限とするストライキを含む闘争指令権を中央闘争委員会に委譲することについて、組合員の承認を求める投票（法的な手続き）で、ストライキを行うための投票ではありません。組合員一人ひとりが一票を積み重ねることで批准率が高まれば、春闘要求実現への全組合員のたたかう意志を当局に示すことができ、交渉を有利に展開することができます。

公共サービスを再構築するとともに、自治労産別全体として、たたかう決意を内外に示すためにも、圧倒的な高率でストライキ批准投票を成功させましょう。

自治労ストライキ

批准投票用紙

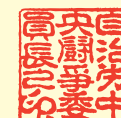
1年間のストライキ指令権を
中央闘争委員会に委譲します

批准投票 賛否の表示

- 賛成の人は○、反対の人は×を記入します。
- ○×のないものは無効です。
- この投票結果は中央本部でまとめて発表します。

全日本自治団体労働組合

中央闘争委員長 川本 淳



すべての働く者の賃金・処遇を改善! 底上げ・底支えを!